

日本医師会生涯教育講座（2単位 0, 4, 10, 80）
（公財）日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定
（一社）日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進の講習会
～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内
厚生労働省
埼玉県
（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、埼玉県及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくための講習会をハイブリッド型講習会（会場参加講習会＋ライブ配信によるオンライン講習会）として下記のとおり開催いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 2021年12月11日（土） 午後3時～午後6時15分
2 会場 JA共済埼玉ビル大会議室 さいたま市大宮区土手町1-2
3 内容

コーディネーター

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 埼玉県立がんセンター緩和ケア科 科長兼診療部長 | 余宮 きのみ先生 |
| 講演 「埼玉県の在宅医療の現状」 | |
| 埼玉県立がんセンター緩和ケア科 科長兼診療部長 | 余宮 きのみ先生 |
| 講演 「在宅緩和ケア すぐできる！がん疼痛治療」 | |
| 埼玉がんセンター緩和ケア科科長兼診療部長 | 余宮 きのみ先生 |
| 講演 「在宅緩和ケア すぐできる！オピオイドの副作用対策」 | |
| 埼玉県立がんセンター 薬剤部 | 武井 大輔 先生 |
| 講演 「在宅における医療用麻薬の実際」 | |
| ながくらクリニック 院長 | 長倉 芳樹 先生 |
| 講演 「医療用麻薬の適正管理について」 | |
| 埼玉県保健医療部薬務課薬物対策・献血担当 主任 | 柳瀬 裕一郎先生 |
| 質疑応答パネルディスカッション | |
| まとめ 埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 | |
| 科長兼診療部長 | 余宮 きのみ 先生 |

- 4 対象者 医療関係者（450人） ※会場定員（150人）、オンライン定員（300人）

- 5 参加費 無料

- 6 主催 厚生労働省 埼玉県 （公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター

- 7 後援 （一社）埼玉県医師会 （一社）埼玉県薬剤師会

- 8 協賛 麻薬生産者協会

（救急薬品工業、協和キリン、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、帝國製薬、テルモ、東和薬品、日本臓器製薬、久光製薬、藤本製薬、丸石製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業）

- 9 参加申し込み

麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページよりお申し込みください。

12月9日（木）まで受け付けます。なお、定員超過の場合は抽選となります。

また、会場参加者は開催県に居住されている方に限定させていただきます。

- 10 会場参加における留意事項

- 1) 新型コロナ対策として、検温、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、換気等の対策を講じることとしております。
- 2) 開催2日前にQRコードを記載した会場受付用メールをお送りしますので、プリントアウト又は画面表示により当日の受付を行います。
- 3) 日本薬剤師研修センター研修受講シールは、当日の受講履歴及び薬剤師免許番号等を確認の後、配付します
- 4) 日本緩和医療薬学会の単位は、当日の受講履歴及び学会・会員番号等を確認の後、学会LMS事務局よりシステムに登録されます。

11 オンライン講習会の留意事項

- 1) WEB会議ツールとして「Webex」を使用します。
- 2) 開催2日前に講習会参加用URLを記載したオンライン受付用メールをお送りします
- 3) 日本薬剤師研修センター研修受講シールは、当日の受講履歴及び薬剤師免許番号等を確認の後、郵送します。
- 4) 日本緩和医療薬学会の単位は、当日の受講履歴及び学会・会員番号等を確認の後、学会LMS事務局よりシステムに登録されます。

12 お問い合わせ先

公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター (原田、白井)
電話 03-5544-8436